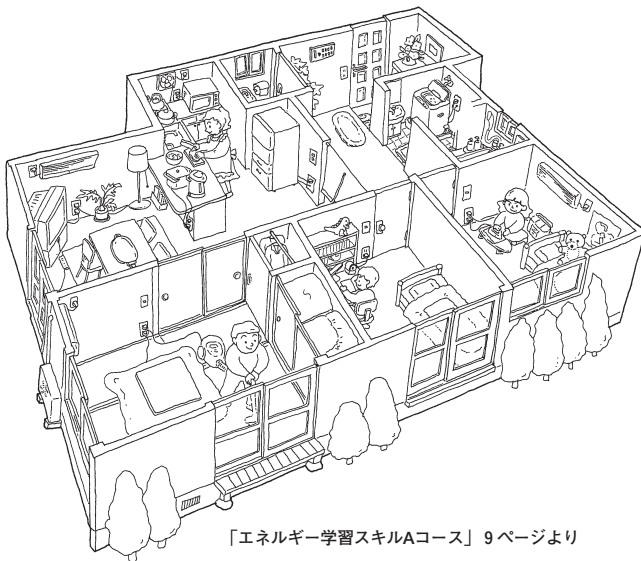


「統計」で調べるときの指導

指示例

1

この絵（下）を見て、エネルギーを使っているものをノートに箇条書きしなさい。



「エネルギー学習スキルAコース」9ページより

見つけたことをできるだけたくさん発表させます。

テレビ、スタンド、電気炊飯器、電子レンジ、冷蔵庫、ポット、電気プレート、換気扇、エアコン、洗濯機、風呂、掃除機、こたつ、鉛筆削り、アイロンなどが出てきます。電気をたくさん使っていることがよくわかります。

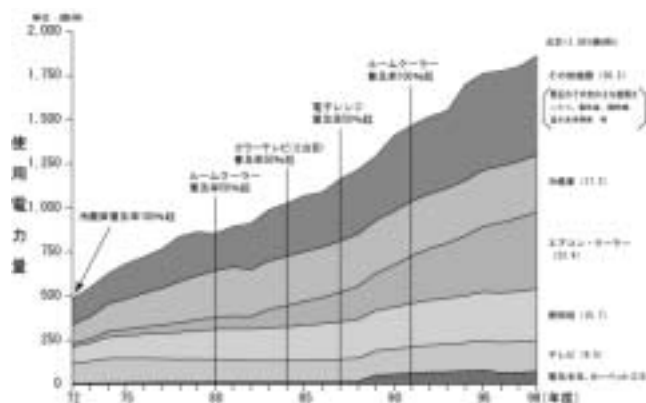
発問例

1

みなさんの家の方が小さかった頃と比べて、電気を使う量は増えていると思いますか、減っていると思いますか。

電気製品の種類と数が増えていることから、「増えている」という意見が多く出ます。このとき、理由もいわせるとよい。

■家庭用電力の伸び
http://www.fepc-atomic.jp/kyouiku/kyouza/i/zumen/pdf-data/a1-22_28.pdf



(出典) 1990年度電力需給調査報告書(電力)

出典: 電力需給の概況(2000)

発問例

2

表題・出典・年度・横軸・縦軸は何ですか。

この発問は統計資料の読み取りの基本です。グラフの読み取りをしないで、グラフの内容に踏み入ってはけません。また、このような指導をしてはじめて統計を使った調べ学習も可能となります。

発問例

3

このグラフ（下）を見て、わかったこと、気がついたこと、思ったことをノートに箇条書きしなさい。

「思ったこと」を入れることによって全員が授業に参加することができます。

エアコンの省エネは、新しいモデルが出るたびに、冷房時・暖房時とも消費電力量が減り、省エネが進んでいることがわかります。



「省エネルギー便覧2001」より

発問例

4

2枚のグラフを比べて、変だな、おかしいなと思うことをノートに箇条書きしなさい。

資料が複数の場合は、発問例3のようなことを聞くと子どもは混乱します。資料が1枚の場合は比較ができませんが、資料が複数の場合は、「比較する」「分析する」「吟味する」ことができます。

家電製品の省エネが進んでいるにもかかわらず、家電製品の大型化、多機能化、複数台数の所有などから、電気の使用量は増加の一途をたどっていることを読み取らせませす。

発問例

5

家電製品の改良にもかかわらず、家庭での電気使用量が増え続けています。今日から私たちにできることは何かありませんか。

電気を節約する、いらぬものは買わない、リサイクルする、使わないときはコンセントをぬくなどの意見が出てきます。